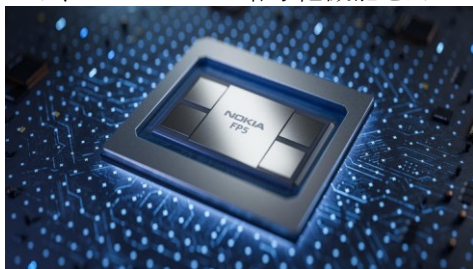


Nokia、第5世代ルーティングシリコンを発表

Nokiaは、FP5、第5世代ハイパフォーマンスIPルーティングシリコンを発表した。Nokiaルーティングプラットフォームの新たな中心として、FP5によりサービスプロバイダは、今日の勢いの衰えない要求に対処してネットワーク容量を効率的に拡張し、高速IPサービスを可能にし、エスカレートするネットワークセキュリティ脅威に対する並ぶものがない保護を提供できるようになる。4世代の業界トップのネットワークプロセッサをベースにして、Nokiaは、高密度800GEルーティングインタフェース、消費電力75%削減、新しい内蔵ラインレート、フローベース暗号化機能を加えることで、水準を引き上げている。



クラウドアーキテクチャ、5GおよびIndustry 4.0が、引き続きネットワーク変革を後押ししているため、サービスプロバイダは、ミッションクリティカルなIPネットワークが、ますますセキュアで敏捷、持続可能となることを求めている。IPネットワークは、ネットワークレベルの攻撃やセキュリティ侵害からの増え続ける脅威に直面して、保証されたハイパフォーマンスと完全性を提供しなければならない。また、予期せぬ変化に対処し、ネットワークのライフスパンでサービス進化もサポートできなければならない。加えて、IPネットワーク装置は、ますます省エネになって環境への影響を最小化しなければならない。

Nokiaの第5世代FP5ネットワークプロセッサシリコンでNokiaは市場に新たなIPルーティングソリューションをもたらし、サービスプロバイダがミッションクリティカルなIPネットワークを変革してこれらの新たな、進化する要求に対処するのを支援する。

Nokiaは、長期にわたり最前線で、IPネットワークセキュリティに内蔵アプローチを提供してきた。FP4では、大量のDDoS防衛をルータベース検出と緩和で変革した。FP5は、‘ANYsec’-導入によりネットワーク保護レイヤを付加、これは新しいラインレート、フローベース暗号化機能であり、チップセットに直接組み込まれている。ANYsecは、MPLSやセグメントルーティングを含むセキュアなIPサービス提供をサポートする。これはオンデマンドであり、パフォーマンス、電力効率に影響を与えないスケールで行われる。サービスプロバイダは、ネットワークを流れる全てのデータの完全性と機密性を保証することができる。

FP5によりNokiaは、ルータネットワーク容量で市場に1世代飛躍をもたらす。

Nokia サービスルータプラットフォームは、高密度 800GE と 1.6 Tb/s クリアチャンネルルーティングインタフェースをサポートする最初である。アプリケーションに含まれるのは、モバイルトランスポート、IP コア、ピアリング、BNG およびプロバイダエッジ。新しい FP5 ベースラインカードは、14.4Tb/s をサポートする(Nokia のインテリジェントアグリゲーション機能では 19.2Tb/s)。新シリーズ固定フォームファクタ 7750 サービスルータ-1プラットフォームは、小規模ネットワークロケーションで FP5 の機能を実現することができる。

Nokia の FP5 ネットワークプロセッサは、電力消費をビット当たり 75%削減する。FP5 は、FP4 と下位互換性があり、Nokia の Service Router Operating System (SR OS)の最新バージョンに完全に統合できるので、全ての既存の機能は、新しいハードウェアで最初からサポートされている。この整合的ハードウェアとソフトウェアの進化戦略により Nokia は、並ぶもののない持続可能な投資保護を主要顧客に提供する。

完全プログラマブルネットワークプロセッサとして FP5 は、標準やアプリケーションの変化にともなうネットワークの進化に必要なアジリティを可能にする。豊富なテレメトリ監視と組み合わせた確定的パフォーマンスにより、ネットワークオペレータは、今日および将来にわたり維持できる実用向きの IP ネットワークを確実に運用できる。